

獣医療分野で放射線作業に従事する皆様へ ～安心・安全なX線診療のために～

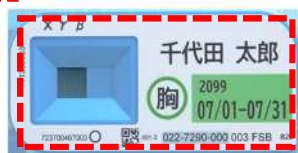
被ばく線量の見える化のために適切に線量計を装着しましょう



線量計装着チェックポイント

- 線量計は防護エプロンの内側に装着している
- 男性は胸部、女性は腹部に装着している
- 線量計の放射線検出部分を外に向けて装着

※放射線検出面の向きで測定値が変わります。
[] が放射線検出部分です。



バッジ型



電子ポケット型

一撮影時、外部被ばくの低減の三原則を実践しましょう

時間

事前準備で撮影時間を
短くする

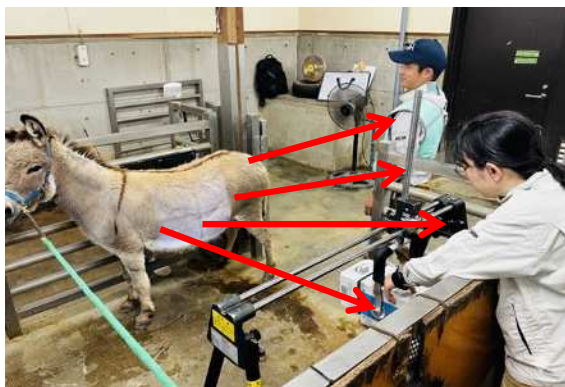
距離

動物から離れる
(立ち位置を意識する)

遮蔽

防護具を正しく
選択・使用する

※再撮影は被ばく増加につながります



- ・エプロン
- ・ネックガード
- ・防護メガネ

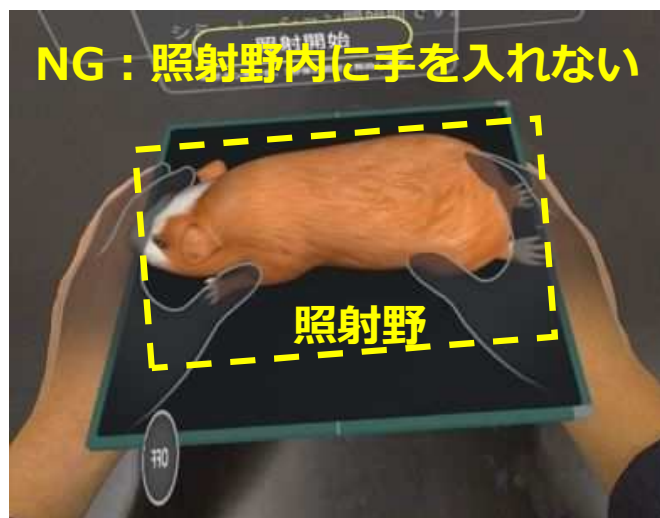
用手保定するときのポイント

照射野外で保定することで手指の被ばくが大幅に低減できます。
また手指の被ばく測定も有効です。

手指用被ばく線量計
(株) 千代田テクノル



NG: 照射野内に手を入れない



～御礼～

本資料で使用した画像の提供者に感謝いたします。

放射線管理・法定事項チェックリスト

	放射線安全管理チェック項目	根拠法令
☐	働く人の被ばく低減に努め、被ばく限度を守っていますか？（線量計や放射線防護具などの配布）	➤ 電離則※ 1 第一条 ➤ 獣医療法施行規則 第十三条
☐	被ばくの可能性がある場所である管理区域を設定し、標識を掲示していますか？  標識の例▶	➤ 電離則 第三条 ➤ 獣医療法施行規則 第六条
☐	線量計の測定結果を本人に伝えていますか？ また、その記録を保存していますか？※ 2	➤ 電離則 第八条 第九条 ➤ 獣医療法施行規則 第十五条
☐	X線撮影ごとに照射録（撮影条件・撮影年月日等）を記録し、保存していますか？	➤ 獣医療法施行規則 第十九条
☐	働く方に電離放射線健康診断を行い、それを保管し、従事者への通知していますか？また、それを労働基準監督署へ提出していますか？	➤ 電離則 第五十六～五十八条
☐	働く人が放射線を取り扱う前に、特別教育を行っていますか？	➤ 電離則 第五十二条の五 ➤ 獣医療法施行規則 第十六条
☐	1年を超えないごとに放射線に関する教育訓練及び研修を行っていますか？※ 3	➤ 獣医療法施行規則 第十六条

※ 1 電離則：電離放射線障害予防規則

※ 2 線量の測定結果は電離則では 30 年、獣医療法施行規則では 5 年の保存です

※ 3 教育内容は次の通りです。

- 一．放射線の人体に与える影響
- 二．放射線診療装置等の安全取扱い
- 三．放射線診療装置等による放射線障害の予防に関する法令
- 四．放射線障害の予防に関する規定

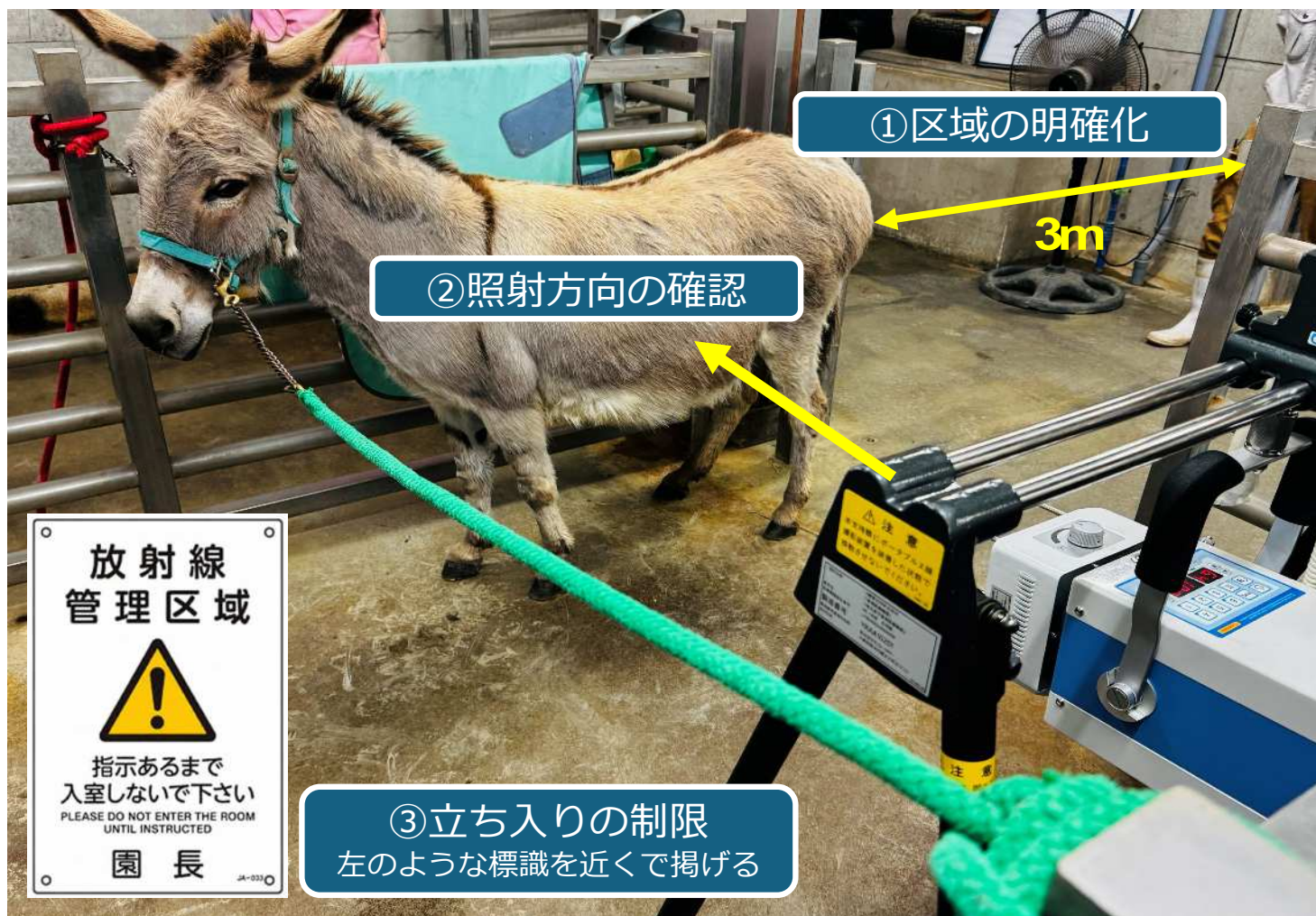


放射線管理や教育の実施についてお困りの方はお気軽にご連絡ください。

日本アイソトープ協会放射線安全取扱部会獣医療放射線防護教育分科会
 産業医科大学 産業生態科学研究所 放射線衛生管理学的研究室
 E-mail : knagamoto@med.uoeh-u.ac.jp 永元啓介（助教）



屋外X線撮影時における 一時的な管理区域の設定例



1



区域の明確化

撮影場所の周囲に一時的な管理区域を設定します。**X線機器から3mが目安です。**

2



照射方向の確認

X線の照射方向に**人がいない状態**で撮影します。

3



立入を制限する

標識やロープなどを用いて、撮影に必要な者以外の立入りを防止します。

標識のポイント！

管理区域・立入制限ありの旨がスタッフや来園者にもわかるように表示します。標識に記載する責任者は施設に合わせて「園長」や「館長」など表記できます。

防護エプロンの取扱方法について

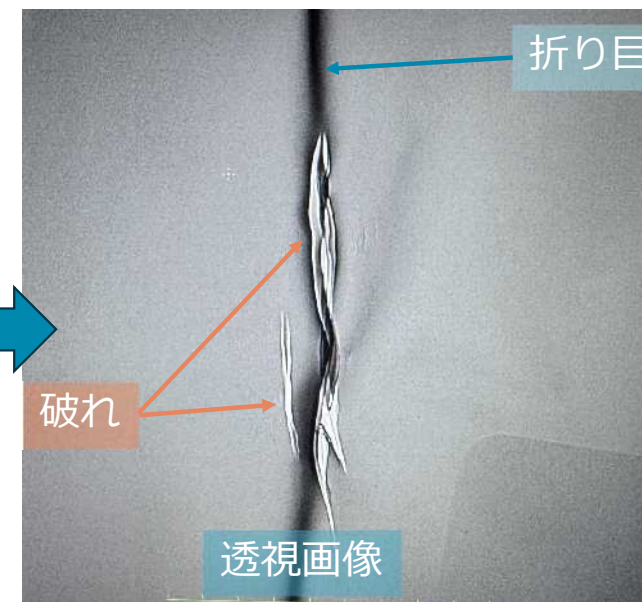


使用後はハンガーへ

- 単純X線撮影、透視検査、CT検査など、X線を使用する診療時に着用
- 放射線から身体を守るために鉛シートなどで作られたエプロン
 - ・ 鉛エプロン (0.25 mmPb、0.35 mmPb)
 - ・ 放射線の遮蔽効果：86 - 99%*



不適切に保存 (折り畳み)



折り畳みが原因のひび割れ

* Kato M, et al. *Diagnostics*. 2021;11:1613., Nagamoto K, et al. *Radiat Prot Dosimetry*. 2025;201(7):522-531.